

静岡県立天竜高等学校

令和5年度 第2回学校運営協議会 議事録（概要）

1 開催日時 令和5年10月26日(木) 14:00～16:00

2 開催場所 静岡県立天竜高等学校（二俣校舎）会議室

3 議事の次第および概要

(1) 校長挨拶

第1回運営協議会から約半年が過ぎたが、その間、学校行事等は新型コロナウイルス感染症拡大前の通常の状態にほぼ戻り、実施できた。本校の特色である地域連携も予定どおりの活動ができています。学校運営協議会委員の皆様には、本校の地域連携活動に多大な御協力、御支援をいただいております、心より感謝申し上げます。

10月19日、静岡県教育長が本校を訪問した。本校の分掌組織の一つである「地域協働センター」（地域連携を取りまとめる部署）の視察が主な目的であった。池上教育長からは、公立高校の中でも先進的な取り組みであり、県内のみならず全国にこのような素晴らしい取り組みを広めていきたいとコメントをいただいた。学校運営協議会委員の皆様には、本校の地域連携活動や地域探究活動がさらに深化し、活発になるよう御助言、御支援をお願いしたい。今回の運営協議会では、地域連携という面も含めて、学校運営に対する忌憚のない御意見、御示唆をいただきたい。

(2) 授業見学

5時限目の授業の一部を参観した。

(3) 教育活動の状況説明

(ア) 各学年主任および福祉科主任から学年の状況等について説明を行った。

(イ) 教育活動について（副校長）

下記の内容の新聞連載記事により、本校の教育活動について説明を行った。

- ・LHRでの講義「いのちの授業」を実施（講師：浜松医科大学医学部附属病院 造形細胞移植コーディネーター 三井 梢様）
- ・清瀧寺での探究活動（歴史を学び、清掃活動を行った）
- ・天竜ラボの活動（「天竜の未来を考える若者会議」の開催、五平餅の開発、天竜区の名産PR販売）
- ・第23回はごろも教育研究助成賞を受賞（複数年度）
- ・長野県天龍村でのフィールドワークの実施
- ・福祉科新設（第1期生 学びの様子）
- ・「おにぎりフェス in 浜松」に参加
- ・天竜文学賞（二俣校舎・春野校舎合同企画）
- ・「天竜音楽フェス」（二俣校舎・春野校舎合同企画）
- ・建築研究部「建築甲子園 静岡県予選大会 準優勝」など

4 協議

意見 1

今年度スタートした福祉科に期待している。授業参観の際には、4人という少人数でも意欲的に取り組んでいる様子が見られた。介護福祉士の国家資格受験に向けて頑張ってもらいたい。

意見 2

生徒指導に関する問題は、年々複雑化し、教員だけでは対応が難しいケースもあると思うので、スクールカウンセラーなどの支援を積極的に活用する必要がある。

意見 3

本校には、福祉科、森林・環境科、総合学科で様々な専門的な学びができるので、学校での学びと就職先が結びつくと良い。

意見 4

本校の総合学科（未来創造系列 地域探究コース）では、地域交流を主な学びとしており、将来地元で活躍する人材の育成が期待できる。

質問 1

二俣校舎と春野校舎の交流活動は、どう進めているか。

→ 来る 11 月 16 日に举行される開校 10 周年記念式典は、本校体育館にて、二俣校舎と春野校舎の生徒および職員合同で行う予定である。吹奏楽部は、合同で吹奏楽コンクール、天竜音楽フェスに出場した。例年、天竜文学賞の選考も合同で行っており、今後も交流の活発化を進めていく。

質問 2

授業での Chat GPT の活用状況はどのようになっているか。

→ Chat GPT は、県教育委員会が教育活動での利用ルールを定めており、今後少しずつ導入を進める予定である。

質問 3

天竜高生の地元での雇用機会を増やしたいと考えている。1 年次からの地元の企業説明会を実施すると、職業観の育成につながり、天竜区に就職してくれる生徒を増やすことになるのではないかと。

→ 企業説明会の開催には、市・区や商工会の全面的な支援が必要となる。ぜひ、御支援をお願いしたい。

5 その他

次回（第 3 回学校運営協議会）は、令和 6 年 1 月 30 日（火）に開催する予定である。

以上